

## はじめに ● ● ● ● ●

この本を手に取り、「はじめに」を読んでくださっていることに、まずは感謝を申し上げます。

最初に、本のタイトルについて説明させてください。

この本のタイトルを『不登校「見守る」だけで大丈夫?』としました。これは、不登校の子どもたちにかかわる多くの大人が感じている疑問だと思います。ほとんどの大人は「見守る」ことの大切さを理解すると同時に、「それだけで大丈夫だろうか?」という疑問ももっているのではないのでしょうか。

その疑問に対する私なりの答えが、サブタイトルの『家庭でできる10秒・30秒・3分カウンセリング』です。「見守る」ことを基本にしつつ、そこにカウンセリングに基づいた「小さな工夫」を加えたかかわりや働きかけを行っていくことをおすすめしたいのです。

また、この本は冒頭から読み始めるよりも、ページをパラパラとめくって目についた箇所や気になった箇所から読み始めることをおすすめします。そこに書かれていることをヒントにして、「小さな工夫」を試してみてください。そして、子どもに「どんな反応が生じているか」を観察してみてください。

きっと「小さな変化」が生じていることと思います。その小さな変化は、さらに次の変化につながります。そして、大人も子どもも少し楽に、少し自由になっていく……。そんな読者の皆さんの姿を、期待を込めて想像しています。

2025年3月

半田一郎